



Gin's Bar+アクターズ仙台 色彩シリーズ Act.9.1

WHITE-2

-サンタが町にやって来る-

● 作/演出 井伏 銀太郎 演出/西澤 由美子 ■ 11月28日(土)~12月13日(日) ■ クォータースタジオ

■ 日 時 2015年 11月 28日(土) 15時① 19時② 11月 29日(日) 14時③ 18時④ [全12回公演]
12月 5日(土) 15時⑤ 19時⑥ 12月 6日(日) 14時⑦ 18時⑧
12月 12日(土) 15時⑨ 19時⑩ 12月 13日(日) 14時⑪ 18時⑫ ※開場20分前

■ 会 場 クォータースタジオ [仙台市青葉区五橋2-9-10 アラキビルB1F] 電話 090-7522-1414 (19時以降)
仙台市営地下鉄五橋駅南口徒歩3分 東北学院大学土樋キャンパス南東隣
本場カレー「アイエヌキッチン」と東北学院大学の間の通路から地下に降りる



携帯からご予約

■ チケット 一般 2,200円 学生・シニア(50才以上) 2,000円 当日 300円増し(日時指定自由席)

劇場に行こう!キャンペーン[ビギナー割引] 初めてGin's Barとアクターズ仙台の公演をご覧になる方

●初めての方を同伴された方▶前売り料金から200円引き【ご予約のみ】

♥恋人割引▶カップルで4,000円【ご予約のみ】(自称可・年齢・性別問わず ※受付で証明のKissは必要ありません)

★12月25日が誕生日の方▶無料で招待

■アクターズ仙台 オールスターキャスト

宮入伸太郎 長谷川高広 村上公平 梅津敦史 平来未哲 秋月慧 幕田守宏 エリオ
植西舞 坂元望 町田悠 ともえ 聡汰 原田健弘 長岡彩香 菊池有子 高橋新奈
恋宵(演劇集団salad bowl) 井伏銀太郎(Gin's Bar) ほか
※一部Wキャストのため、詳しい出演日はホームページでご確認ください。

■チケット予約 Gin's Bar ホームページ▶<http://www.ginsbar.com>

電話予約▶クォータースタジオ 090-7522-1414(19時以降)

■主催・企画・制作/Gin's Bar+アクターズ仙台 後援/(公財) 仙台市市民文化事業団



★クリスマスの夜、愛する人を想うと、誰もがサンタクロースになれる...

クリスマスの夜の宅配ピザ屋「Pizza Hot」。豪雪のためにスクーターが使えず徒歩で配達している。

今日中に配達を終え、それぞれの愛する人の元に帰れるのか...そんな中、史上最強の助っ人が現れた?

Gin's Bar+アクターズ仙台が寒い季節に贈る、心温まるクリスマスハートフルストーリー!



ご挨拶 / Gin's Bar主宰 井伏銀太郎

WHITEは、その年に出会ったメンバーと一緒に公演をしようと企画した色彩シリーズです。

2008年「WHITE -東一番町の奇跡-」 2009年再演

2010年「WHITE-2 -サンタが町にやって来る-」

2011年～2014年 東日本大震災を経験し「White -あの日、白い雪が舞った-」

Whiteは宮城発の作品として初めて岸田戯曲賞の候補として推薦を受けました。

今年、Gin's Bar+アクターズ仙台の公演として俳優をオープンで公募し、完全改訂のディレクターズカット版「WHITE-2 -サンタが町にやって来る-」をアクターズ仙台史上最大、最高のメンバーで上演します。

Gin's Bar / 2001年創立

「人と人が出会い、対話によって関係性が変化する、それだけで演劇は成立する」ミニシアターで上演される短編映画のような大人が楽しめるウェルメイドな作品。対話劇として最少の二人芝居中心、俳優の息づかいが感じられる小さな劇場での上演。たくさんの小道具、小1時間の上演時間、小ネタ・・・「小さな演劇」にこだわっています。代表作の色彩シリーズは全12作品。東京、横浜、山形、新潟、岩手で上演しました。

- 川西町フレンドリープラザ演劇祭招聘 ●PAW横浜「東北復興Week」宮城県代表
- アリスフェスティバル2013招聘 ●宮城野区文化センター開館記念事業招聘
- 国連防災世界会議にWhiteで参加 ●天下統一 劇王大会宮城県代表

アクターズ仙台 / 2003年創立

アクターズ仙台は、演劇プロデューサーと養成所を組み合わせた、俳優自身が自主運営するハイブリッド集団です。現在まで12年間、新人から経験者まで延べ100名以上の俳優を養成。10代から60代までの俳優を目指す幅広い年代のメンバーが、街中の専用劇場で研修中です。2008年には専用劇場クォータースタジオを作り、色彩シリーズAct.6「SURF GREEN」を仙台初の4ヶ月ロングラン上演しました。

井伏銀太郎プロフィール / 仙台出身 劇作家・演出家・俳優 日本劇作家協会会員

1979年劇団I.Q150の創立メンバー。
大世紀末演劇展、下北沢演劇祭、アリスフェスティバルシアターフェスティバルN水戸等に招待される。
第4回バルテノン多摩小劇場フェスティバル七不思議では地方劇団として初の優勝。
仙台演劇祭97では2千人の観客を動員する。
22年在籍し、350以上のステージに出演。
2001年、井伏銀太郎プロデュース「Gin's Bar」設立。
以来、色彩シリーズ12作品他、劇作20作品。他団体含む40作品を演出。
平成13年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。平成26年度宮城県芸術選奨受賞



井伏銀太郎 宮城県芸術選奨授賞式・みやぎ芸術銀河作品展



俳優の息遣いを感じる劇場 クォータースタジオ

仙台の街中の小さな小さなミニシアター。空間を自由にデザイン出来る劇場です。公演・稽古・コンサート・落語会・お笑いライブ等企画募集中!!企画、制作、稽古、本番までトータルサポートします・終演後の交流会・打上げも可能です。連続利用割引あり。お気軽にご相談ください。見学も可能です。090-7522-1414 (19時以降)



Gin's Bar+アクターズ仙台 Coming Soon

- 2016年 1月 大人のための演劇講座 赤秋倶楽部「海月と花火」他
- 2月 対話劇ワークショップ「SURF GREEN」

井伏銀太郎芸術選奨受賞記念 色彩シリーズ連続上演

「Verte」、「BLEUE」、「MAUVE」、「PINK」、「ORANGE」他 出演俳優募集中!
脚本、DVD等観賞できます。お気軽にお問い合わせください。

アクターズ仙台俳優養成所新人俳優募集!

「才能より経験」～実践主義・現場主義のオープンスタジオで無料体験レッスン実施中!



井伏銀太郎責任指導(入団随時・未経験者大歓迎)

1. 非営利俳優養成所なので入学金、授業料は無料(スタジオ代・公演準備金のみ)。
2. 稽古は平日夜、土日なので、働きながら、学業しながら学べます。
3. 仙台市中心部の専用スタジオで稽古、発表できる理想的な稽古環境。
4. 座付き劇作家がオリジナル作品・俳優に向けての書き下ろし作品を提供します。
5. 新時代にふさわしい「対話のメソッド」、「速聴」の新しい訓練方法を導入しています。
■主任講師:井伏銀太郎(Gin's Bar主宰) ■特別講師:西澤由美子(フリー演出家・女優)
■インストラクター:美砂恵(舞台女優/カナディアンカレッジフィルム&アクティング出身)

募集人員 / 俳優部門10名 演出・劇作部門各2名(16才以上・研修期間2年間)

応募方法 / メール、電話で連絡後、面接(必要なのはやる気と根気です)

稽古時間 / 平日:19時から22時 土曜/日曜:15時から22時(週2~4回程度、時期によって変動)

稽古場所 / クォータースタジオ(五橋) Gin's Barスタジオ(萩野町) 他

参加費 / スタジオ代(環境維持費)月額5,000円、公演準備金1,000円

連絡先 / 電話:090-7522-1414(19時以降) Eメール:info@ginsbar.com

※スタジオ見学、無料体験レッスンは、電話・Eメールでお問い合わせください。

研修生で実力のあるものは舞台、テレビ、映画、CM等出演。

これまでの参加企画「アリスフェスティバル」「仙台市芸術祭演劇公演」「杜の都演劇祭」「衝刺祭」「福箱」客演劇団「Theatre Group/OCT/PASS」「Shang yu」「無国籍」「蝶の帯」「ファットブルーム」「OtoO presents」「いのちの洗濯劇場」他(客演実績仙台)

研修後は公演を自主プロデュース、劇団に所属するほか、東京でプロ活動中のメンバーもいます。

※年一度の新人公演あり。体力・気力・実力のあるメンバーは本公演に抜擢します。

●「赤秋倶楽部」参加者募集中

青春は過ぎたけれど、赤く染まった秋を感じる、大人による大人のための演劇講座です。

アクターズ仙台メンバーの主な活動

■みちる Café / 「アクターズ仙台」に所属する女優であり、第1回Y賞を受賞した詩人でもある藤川みちるがプロデュースする舞台、主に演劇や朗読を上演する。



■秋月 慧

天下統一劇王東北大会に宮城県代表で出演(9劇団中3位)。「わんにゃんぶう」他、客演多数。



■す〜へ〜

演劇界の「学生東北一」を決める「第1回とうほく学生演劇祭」に演劇ユニットキョウシュウの「駆け込み訴え」で参加。個人演技賞受賞。

「White -あの日、白い雪が舞った-」 寒河江櫻桃座で公演決定!

2015年11月22日(日) 寒河江市市民文化会館
色彩シリーズは、これまで他団体では金沢・長岡・新潟・仙台で上演されてきました。今回、Whiteが初めて山形の劇団「寒河江櫻桃座(さがえおうとうざ)」で上演されます。

「どれだけの花嫁衣装が袖を通さなかったんだろう・・・」物語の舞台は震災から三年後の春。宮城県のある港町の結婚式場親族控室。ある奇妙な結婚式が行われようとしていた。津波に流されて、未だ行方不明の娘。その娘のために「異界嬢」を山形の若松寺で執り行った両親が「親しい人達で思い出話をする」という形の結婚式を企画する。式直前の親族控室に集まった娘の元婚約者・友人・親戚が彼女の思い出を語る。震災後を生きる人々、家族を失った悲しみを乗り越えていく姿を描き出す。



※ White プロジェクトは上演機会を募集しています。あなたの町で上演します。